きよこ新聞

第60号
令和8年
11月15日

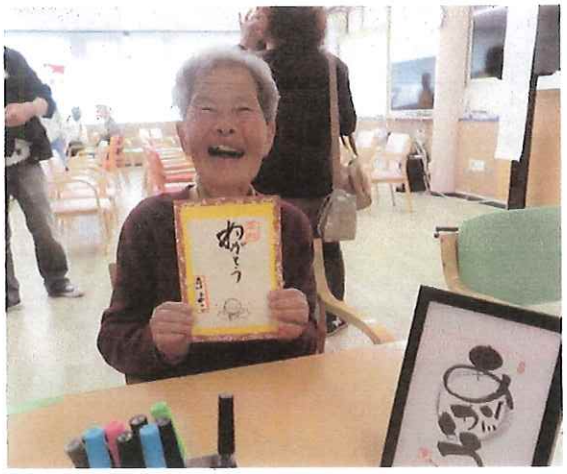
ケアホープ秋祭り

近くの「デイサービス花桃」さんで、秋祭りが開かれていたので、初めて訪問してみました。静岡市中心街での大規模なイベントに行くのは体力的にも難しくなっている喜代子にとって、近所でこのような賑わいの場ができることは、とてもありがたいです。会場をひとまわりして、「己書」という書画のワークショップを体験させていただきました。

また、利用者さんたちによるフラダンスショーを鑑賞した喜代子は「いいことだよ。みんなの励みになる」と賞賛していました。

「こういう行事ってのは大事だよ。（高齢者施設でも）『あたしらは別者だ』なんて思ってたらダメだよ。近所の人たちとも仲良くやらなくちゃね」

メモ　デイサービス花桃
葵区川合二丁目8―18



ふるさと藤枝 ⑧

（喜代子）

「学校でも防空壕へ入る練習とかもしたよ。頭を守るとか、そういう身を守るっていうのはよく教えてくれたね。ろくな勉強なんかしなかったよ。あんまりひどくサイレンが鳴るようなら、家に帰らされた。先生だって、とてもじゃないけど見きれないだから」

「自分の家にもあったさ。どこの家だって防空壕を作らない家なんて無いだよ。その中に入ってゴザとか並べて、そのまんま、そこに泊まっちゃう。それだから親とか先生とかが大変だっけだね、きっとね。あたしらは子どもだから分からんけどさ。危なかったっていう話は聞いたけど、自分の所には来たことは無かったね」

※昭和十九年に海軍航空隊藤枝基地（現・航空自衛隊静浜基地）が建設された。運用を始めた矢先の昭和二〇年一月、藤枝にも爆撃機Ｂ29による空爆があった。町役場防空壕も爆弾の直撃を受け、町長らが亡くなった。以後、終戦に至るまで数回の空襲が記録されている。岡出山に建立された忠霊塔は藤枝市の平和を祈念するシンボル。



現在の岡出山公園の忠霊塔